



第 52 号

誌名 : 平成武師道
発行元 : 平成武師道活学塾事務局
京都市下京区麩屋町四条下ル八文字町 341
総合打撃道 TEL : 075-361-1199

監修 : 山口 貴史 山下 希哉
編集 : 兵庫 義幸

～礼儀と節度を考える～

平成武師道

〈人間活動学〉

『仁』

誰かが人の道にはずれた時

周りに迷惑をかけても気付かない人がいた時

見て見ぬ振りをして通り過ぎてはいないだろうか

手を差し延べる事は簡単そうで難しい

誤りを正したくても出来そうで出来ないもの

もう一步踏み込める勇気が欲しい

誰かがしなければならぬ事

声を荒げるだけでは何も変わらない

自ら頭を下げ相手に声を掛け耳を傾むかせる

こちらに非がないのに頭を下げる事は勇気のいる事

自ら犠牲にしてまで人の道に戻す

思いやりや優しさだけでは表せない

愛にも似ているがまた少し違う

それは愛よりも厳しく耐える存在

人はひとりでは生きていけないもの

人が二人と書いて仁という

正義の道を歩む時

必ず仁が見守っている

希哉

